

令和5年10月10日

報道関係各位

公益社団法人日本下水道協会

下水道事業の経営健全化に向け、日本下水道協会が支援！ 「下水道使用料改定シミュレーションソフト」を作成

日本下水道協会では、下水道使用料の改定の検討を行うことができる「下水道使用料改定シミュレーションソフト」を作成しました。

これにより、地方公共団体等が経営健全化に向けて取組む下水道使用料の改定業務を支援します。

目 的

- ・ 下水道事業は、整備促進の時代から本格的なマネジメントの時代へと移行しつつある中、それらを取り巻く人・モノ・カネの厳しい状況は、今後ますます加速していくことが予想されます。
- ・ 今後も下水道サービスを持続的に実施していくためには、経営の健全化が必要不可欠であり、その経営健全化施策の一つが、下水道使用料の改定です。
- ・ しかし現状として、長期間にわたって使用料改定を行っていない、または、定年退職・人事異動等により使用料改定を経験した担当者がいない等、改定のノウハウを有していない地方公共団体が多く見受けられます。
- ・ また、社会資本整備総合交付金の交付要件として、使用料改定の必要性に関する検証を少なくとも5年に1回の頻度で行う必要がある等、全国的に経営健全化へ向けた取組が求められています。
- ・ そこで、本会では、下水道使用料の改定率や使用料体系を検討できる「下水道使用料改定シミュレーションソフト」を公表し、地方公共団体の使用料改定業務を支援、推進することにより、下水道事業の経営健全化に寄与していきます。



内 容

- ・ 「下水道使用料改定シミュレーションソフト」は、「詳細版」と「簡易版」の2つのソフトで構成されており、利用者の目的に併せて御利用いただけます。
- ・ 詳細版ソフトは、使用料改定を行う実務担当者が利用することを想定し、決算統計データや使用料収入にかかる調定データ等の過去の実績データに加えて、人口推計値や建設改良計画等の将来の見込みを踏まえ、適正な使用料水準とともに体系も検討することができるソフトとなっています。また、推計結果を説明資料として出力することもできるため、庁内関係部署への説明や審議会等で活用いただけます。
- ・ 簡易版ソフトは、初任者や異動して間もない方を対象に、地方公共団体が策定している経営戦略などの既存情報を基に、最小限のデータ入力や使用料改定条件の設定で、経費回収率 100%を目標設定した際の改定率など、複数の改定率を算出できます。少ない手間で使用料改定の検討を行うことができるため、改定の目安の把握や財政計画の試算等に活用いただけます。
- ・ 本ソフトの公表後においては、講習会の開催や改定事例の公表など、サポート体制を築き、地方公共団体の改定業務を支援します。

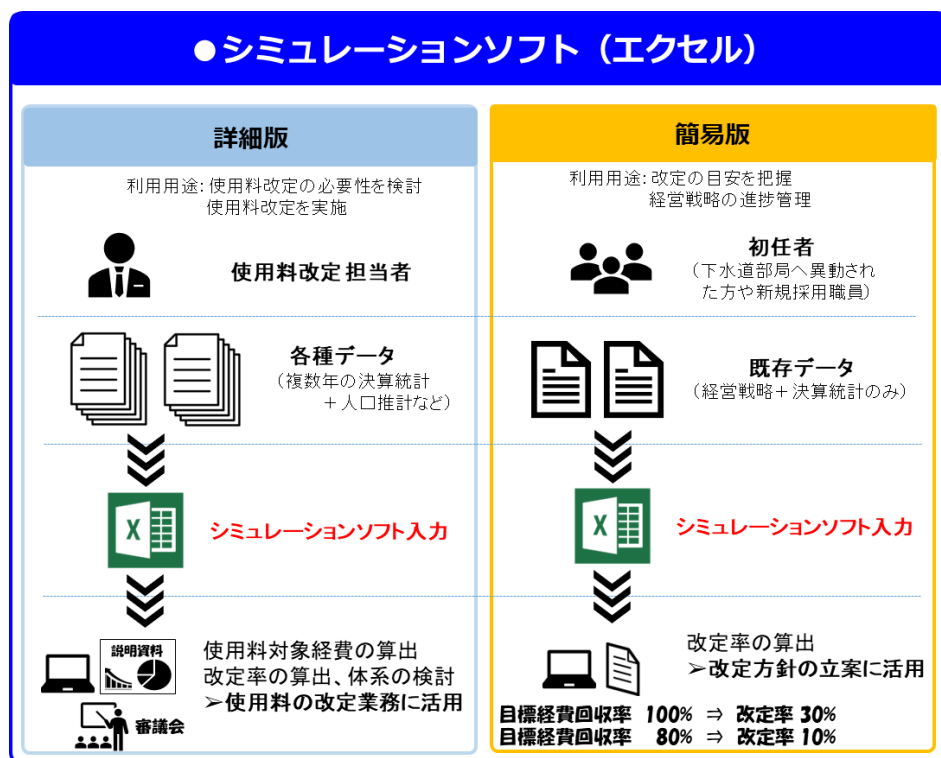


図 1 下水道使用料改定シミュレーションソフトのイメージ



●サポート体制

①講習会の実施

使用料改定の基礎～ソフトの活用方法



②改定事例集の公表

ソフトを活用し、改定を行った事例等を提供



③自己分析ソフトの提供

下水道使用料の見直しを行う必要性等の検討に活用

- ・経費回収率に係る要因別寄与度分析
- ・経費回収率及びその構成要素等の類似団体比較



④バージョンアップ等の実施

国の見直し+問合せ等を踏まえた修正等実施



図 2 下水道使用料改定シミュレーションソフトのサポート体制

※詳細は、本会 HP をご覧ください。

<https://www.jswa.jp/page-32990/>



■お問い合わせ先

公益社団法人 日本下水道協会 経営・研修部 経営課

TEL:03-6206-0279 E-mail:answer@ngsk.or.jp

